

2025

三重教務所通信

1 月号



発行人:三重教務所長 長澤 隆司
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010
✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp
桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



新年のご挨拶

三重教務所長 長澤 隆司

ともに慶ぶ

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さまにおかれましては、法義相続、本廟護持並びに教区諸事業に対し深いご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、現在、三重教区慶讃事業推進委員会におきまして、2024 年度末の完成を目指し「教区・別院慶讃事業計画(案)」の策定に向け協議を行っています。委員会では協議の進捗について教区内の皆さまへご報告したく、本年2月から3月にかけて教区内の全力組にお伺いし、これまでの協議内容(法要の厳修時期と形式、講座並びに広報の企画、新教化機構の試案など)をお伝えするための中間報告説明会を開催させていただきます。委員会では慶讃事業を推進するにあたり、教区内211カ寺の御寺院に関わる皆さまとツナがり、様々な形でご参加いただくことを願いとしていますので、是非とも慶讃事業に関心をいただき、何卒ご出席くださいますようお願いいたします。

また、このたびの慶讃事業は、親鸞聖人の御誕生と立教開宗を教区内の皆さまと共に慶び讃える大切な取り組みであります。そのことについて、私自身が、どのような受け止めを持って事業に取り組むべきか、考えさせられる「問いかけ」と「お聖教」の言葉に出遇いました。

◆親鸞聖人の御誕生・立教開宗を慶び讃えるとはどういうことだろうか。今、私たちに「浄土の真宗」という教えが一人ひとりの拠りどころとなっているのかが問われている。親鸞聖人が広開してくださった「浄土の真宗」という教えが個人の喜びに留まる時、共に感動することのない閉じた教えになってしまうだろう。

「教区・別院慶讃事業計画書(骨子)」慶讃事業の趣旨(一部抜粋)

◆「法を聞いて能く忘れず、見て敬い得て大きに慶べば、則ち我が善き親友なり。」

(『仏説無量寿経巻下』)

それは、私自身が念仏の法との出遇いを慶び、また同じように、念仏の法に出遇った人を見て、敬い、慶び、そして、私自身が共に感動し合える「人」となることで、同信同行の友という間柄が生まれるということでありませう。

このたびの慶讃事業につきましても、個人の歩みに留めず、教区内211カ寺の御寺院に関わる皆さま、すなわち、宗祖の御誕生と立教開宗を慶び讃え合える「友」と共に歩む事業になることを願います。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

本山からのお知らせ

○「本山永代経」「本山申経」のお取り扱いの改定について

2025年1月より「本山永代経」「本山申経」のお扱いの改定を行います。

改定前（2024年12月末日まで）に発行された「本山永代経御紐解證」・「本山申経参詣證」は志納当時のお取り扱いにて受付し、本山申経の「特種」「一種」は、別座にてご案内をいたし、「五種」については「御影堂読経」としてお取り扱いいたします。

なお、2024年度中（2025年6月末日まで）は「御影堂読経」は「本山申経参詣證」を代用して発行されます。

詳しくは『真宗』誌2024年12月号をご覧ください。

[現行] ~2024年12月31日

[改正] 2025年1月1日~

本山永代経（春・秋彼岸会中の永代経総経にご案内）

	種別	読経志	読経扱	お斎		種別	読経志	読経扱	お斎
永代経					⇒	本山永代経	1,000,000円以上	完全別座	参拝人数
						別座特等	上		
						本山永代経	500,000円以上	別座	10人
	特等	300,000円以上	別座	5人		本山永代経	300,000円以上	別座	5人
	一等	200,000円以上	別座	3人		別座二等			
						本山永代経	200,000円以上	別座	3人
	二等	100,000円以上			本山永代経	100,000円以上			
	三等	50,000円以上			本山永代経	50,000円以上			
申経	特種	300,000円以上	別座	5人	⇒	御影堂読経	30,000円以上		
	一種	200,000円以上	別座	3人					
	二種	100,000円以上							
	三種	50,000円以上							
	四種	30,000円以上							
	五種	20,000円以上							
	六種	10,000円以上							
					仏間読経	10,000円以上			

○法名の授与に関する変更について

2025年1月1日より、法名の授与について、以下のとおり変更いたします。

《得度式における法名》

男性に「釋」、女性に「釋尼」を冠した法名を授与します。

ただし、受式者の願い出に応じて、法名「釋〇〇」もしくは「釋尼〇〇」の選択が可能となります。なお、「得度願」の「性別欄」は削除されます。

《得度式における剃髪》

住民票に搭載の性別が「男性」は、剃髪を要します。

ただし、本人の願い出により、「特別な事情」があると認めた場合は、可否を判断のうえで剃髪を免除する場合があります。

《有僧籍者の法名変更》

僧籍簿に搭載された法名「釋〇〇」もしくは「釋尼〇〇」の変更を希望する場合は、「度牒裏書願・度牒証状交付願（「釋/釋尼」の変更に限る）」の願い出が必要となります。なお、度牒裏書は10,000円、度牒証状交付は20,000円の願事礼金が必要となります。

《帰敬式における法名》

男性に「釋」、女性に「釋尼」を冠した法名を授与。

ただし、受式者の願い出に応じて、法名「釋〇〇」もしくは「釋尼〇〇」の選択が可能となります。なお、受式者届の「性別欄」の記入は任意となります。

《既受式者の法名紙の交付》

法名「釋〇〇」もしくは「釋尼〇〇」の名告りの変更に伴い、法名紙の交付を希望する場合は、「帰敬式法名変更届」を提出ください。なお、事務手数料として3,000円が必要となります。

三重教区からのお知らせ

○経常費年末完納のお扱いについて

本年度宗派経常費の年末完納のお扱いを2025年1月20日（月）締切とさせていただきます。何卒ご完納に向けて更なる勧募奨励方よろしくお願い申し上げます。

また、法要座次・衣体、教師資格のご確認・ご申請等は、教務所までお問い合わせください。

○「慶讃事業計画書(案)」の中間報告会の開催について

現在、三重教区慶讃事業推進委員会において、2月初旬までに「慶讃事業計画書(案)」として取りまとめを行うよう協議が重ねられています。そして、取りまとめられた「慶讃事業計画書(案)」について、内容説明及び意見聴取を教区内の住職・坊守・僧侶・門徒・寺院関係者の皆さまに対し、次の日時及び会場で開催を予定していますので、是非ご参加くださいますようお願いいたします。

組	期日	曜日	時間	会場
桑名	3月4日	火	14:00~15:00	教務所3階講堂
長島	2月10日	月	13:30~14:30	教務所3階講堂
員弁	2月8日	土	16:00~17:00	常誓寺
三講	3月12日	水	13:00~14:00	圓福寺
三重	2月24日	月・祝	14:00~15:00	盛願寺
四日市	2月13日	木	14:00~15:00	法藏寺
中勢1	2月21日	金	15:00~16:00	安養寺
中勢2	3月13日	木	13:30~14:30	芸濃庁舎
伊賀	【調整中】			
南勢1	2月21日	金	14:00~15:00	【調整中】
南勢2	2月9日	日	15:30~16:30	西願寺

研修会(公開)のおしらせ 詳細は、三重教区・桑名別院ホームページを参照ください

聖典基礎講座

- ◎期 日 ①~~9月26日(木)~~、②~~11月19日(火)~~
③2025年1月23日(木)、④3月6日(木)、5月8日(木)
- ◎時 間 13:30～16:30
- ◎会 場 三重同朋会館 ※ Zoomを使用したオンライン併用
- ◎講 師 高柳 正裕 氏(学仏道場「回光舎」舎主)
- ◎テ ー マ 「仏に会うー真実の自己・世界に会うー」
- ◎参 加 費 3,000円(年間5回分)
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ
→ <https://mie-betsuin.com/2024/08/07/seitenkisokouza2024/>

第2回坊守講座

- ◎日 時 2025年1月24日(金) 13:00～16:00 (12:30受付開始)
- ◎場 所 高田本山専修寺宗務院2階大会議室
- ◎講 師 乾 文雄 氏(大谷中学高等学校長)
- ◎テ ー マ 「門徒と共に歩むー教えをきいていくことー」
- ◎参 加 費 500円
- ◎対 象 門徒・坊守・寺族・僧侶 ※ どなたでも参加できます。
- ◎申し込み 所属寺院を通して、各組(部)坊守委員へ申し込みください。

児童教化連盟研修会

- ◎日 時 2025年2月5日(水) 13:30～20:00 (13:00受付開始)
2月6日(木) 9:00～11:30
- ◎場 所 桑名別院
- ◎講 師 梶原 敬一 氏(真宗大谷派教学研究所元嘱託研究員)
- ◎参 加 費 2,000円
- ◎対 象 三重教区内の門徒・坊守・寺族・僧侶
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ
<https://mie-betsuin.com/>
オンラインのみの受付となります→



同和問題に取り組む三重県宗教教団連帯会議 後期研修会

- ◎開 催 日 2025年2月19日(水)～20(木)
- ◎内 容 ①大阪人権博物館「リバティおおさか」フィールドワーク「太鼓と皮革のまちを歩く」
②羽曳野市立「南食ミートセンター」見学
- ◎対 象 どなたでも参加できます。
- ◎参 加 費 21,000円
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com/>

真宗教団連合三重県支部北勢ブロック研修会

- ◎日 時 2025年3月10日(月) 13:30～17:00 (13:00受付開始)
- ◎場 所 桑名別院本堂
- ◎講 師 森 達也 氏(映画監督)
- ◎内 容 映画「福田村事件」視聴及び森 達也 氏(映画監督)講演

◎テ ー マ 「福田村事件」が問うもの～関東大震災から 101 年を迎えて
～差別・被差別からの解放～

◎参 加 費 無料

◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com/>から

※ どなたでも参加できます。なお、当研修会は北勢ブロック担当ですが、中南勢地区の僧侶・ご門徒の皆さまも是非ご参加ください。

得度義務研修会

◎日 時 2025年3月31日（月）10：00～15：30

◎会 場 三重同朋会館3階講堂（桑名市北寺町47）

◎対 象 得度受式時に満9歳以上で、2025年5月以降に得度受式を希望する者

※ 三重教区においては、得度出願の条件として、当研修会の受講が義務付けられています。

※ 詳細は先月号同封の通知文（三重教発第22号）をご参照ください。

声明講習会の開催（教区准堂衆会主催）

得度考査の事前研修として、三重教区准堂衆会主催の声明講習会が、下記のとおり開催されますので、ぜひご参加ください。

期日：2025年1月25日（土）及び2月22日（土）

場所：桑名別院

対象：受式日に満9歳以上で、2025年5月以降に得度受式を希望する者

内容：正信偈（草四句目下）・念仏和讃三淘、仏説阿弥陀経

※ 詳細は同封のチラシをご参照ください。

今月の法語

人間は、簡単に共感できないが、思わぬところで共振する。
共振は語り得ないが、ふるると震えるように感じることができる。

若松英輔（『悲しみが言葉をつむぐとき』）

Dialogue（ダイアログ・対話） — 教区教化委員会報告 —

○ 教区「差別と人間を考える」協議会

1 2月3日に常任委員会を開催しました。協議内容は、①真宗教団連合三重県支部北勢ブロック研修会（3月10日）について、②現地研修会（2/19～20）について、③2025年度三重同宗連の研修内容について、④2024年度総会の持ち方について。

三重同宗連については、現在、当教区が議長教団となっていますが、2025年度が4年任期の最終年度となります。研修会の企画内容については、当常任委員会で協議をおこなっており、3月までに企画案を取りまとめ、4月初旬開催予定の同宗連役員会に提示する予定です。また、「是旃陀羅」問題に関する教区説明会について、今年度の総会の持ち方と併せて協議を行いました。

次回常任委員会は、2月25日（火）13：30から開催します。

○ 特伝推進連絡協議会

新型コロナウイルス感染症拡大のため休止となった三講組、伊賀組を除く第11次特伝全ブロック（9カ組13地区）実施終了を受け、各組(部)代表者による実施内容の共有を図るため「特伝合同懇談会」（以下「懇談会」）が12月6日に開催されました。日程では「意見を出しやすく、焦点を絞った座談・協議」となるよう、36名が5班に分かれ3つのテーマ①事前（各組(部)の特色と実施のねらいについて／企画内容について）②本講座（本講座の運営・座談会の充実等、成果と課題について）③今後のことについて（アフターフォローや、12次特伝への展望など）ごとにメンバーを変え、特伝協議会委員が進行役を務めるグループディスカッションを重ねて行いました。



第10次終了から2年間の見直し休止期間を経て (i)自主性の尊重 (ii)自由な目標設定 (iii)実験的特伝の3点を方向性と定め、再出発した第11次特伝の成果と課題を踏まえ貴重な意見が交わされました。



懇談の中では、特伝への女性の参画が少ないという点からの課題提起や、本講座実施中の講師・スタッフの現況共有の方法、特伝後の組(部)実施事業の新たな展開などが報告・協議されました。

組(部)の自主性が尊重される三重教区特伝は単に推進員を生み出す講習会ではなく、5年に一度、組(部)を挙げて教化体制や事業内容、関わる人を見直し整え、向こう5年間の活動を展望する絶好機として、特伝への参加・関係者の更なる広がりが望まれます。今後特伝推進連絡協議会では、今回の懇談会を受け第11次特伝の検証・総括を実施して教区内での情報共有を進めていきます。

○ 教区雇員の退職について

このたび、12月31日付けをもちまして、三重教務所を退職することになりました。通年で21年になります。中途退職をしたにもかかわらず、こころよく受け入れて頂きましたこと、教区の皆さまには感謝申し上げます。本当に大変お世話になりましたこと心よりお礼もうしあげるとともに、多々ご迷惑をおかけしましたこと、お詫び申し上げます。本来ならば、皆さまお一人お一人に直接ご挨拶をさせていただくべきところではございますが、略儀ではございますが挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。これからも、桑名別院、三重教務所の行事等参加させていただきながら、過ごしてまいりたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

安藤 みゆき

晴耕雨読（教務所員から）

教務所主計：小川 幸省

新年明けましておめでとうございます。三重教務所に着任してからあっという間に約3か月が過ぎました。まだまだ色々ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、私は平日、教務所にて勤務し、土日は、滋賀県彦根市のお寺で住職として法務をしています。もともと現在住職をしているお寺の門徒であります。大学時代にそのお寺を所属寺に得度をさせていただきました。そして、なんとも不思議なご縁で2年半ほど前からそのお寺の住職をさせていただいています。

住職となって、やりたかったことは、お寺の日曜学校でした。私が小学生の時に、そのお寺の日曜学校に通っていたこともあり、自らの経験からも日曜学校を大切に、開催したいと思っていました。そして、前住職の時代に途切れ途切れとなっていて、15年間ほど途絶えていた日曜学校を再開することにしました。



内容は、「真宗宗歌」と「ちかい」（メロディー付）を歌い、あかほんくん勤行集を用いて正信偈のお勤めをし、絵本や紙芝居、DVD などを見たり、出席カードへの押印、遊び（工作、塗り絵、すごろく、かるた、カード遊びなど）をし、おやつをいただき、「恩徳讃」を歌って終了といったものです。遊びは、季節や開催月で固定しているものもありますが、最近はレパートリーも乏しくなかなか悩ましいものです。



参加者がたくさん来てくれればいいなという望みはありますが、なかなか思い通りにはいきません。日曜学校再開当初から少人数での開催ですが、娘が小学生の時はお友達に来てくれていましたが、中学生になり、お友達も部活などがあり忙しいようで、ありがたくも、たまに来てくれますが、現在は更に少人数を極めていきます。

以前、滋賀県長浜市のお寺の坊守さまとお話する機会がありましたが、そのお寺の日曜学校も最近は子どもより大人の参加が多くなってきましたと仰っていました。

住職になった頃、「子どもの日曜学校」と「大人の土曜学校」みたいなことができないかと考えていました。結局、「大人の土曜学校」は開催できていませんが、「子どもと大人の日曜学校」でもいいのかと思ったりしています。

宗門では「ひとりからはじめる子ども会」と言われています。今後も日曜学校を継続して開催していきたいと思っています。たとえ参加者がひとりになったとしても「住職ともうひとりからはじまっている子ども会（日曜学校）」を開催していきたいと思っています。



日	曜	行事内容
1	水	年末年始休暇(～1/3まで)
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	教務所事務はじめ
7	火	広報部会 13:30-
8	水	教務所員研修(～9日まで、教務所事務休暇)
9	木	
10	金	教化機構・特伝協議会合同会議 13:30-
11	土	部落解放研究第30回三重県集会 10:00-(於:三重県総合文化センター)
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	特伝協議会 13:30-
16	木	教研月例会 13:30-
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	慶讃事業推進委員会(全体会、1日目) 13:30～17:00
21	火	慶讃事業推進委員会(全体会、2日目) 9:30～12:00 / 教研・差人考「課題別学習会」14:00-
22	水	
23	木	聖典基礎講座③13:30-
24	金	第2回坊守講座 13:00-(於:高田本山専修寺)
25	土	声明講習会 13:30-(聞光殿)
26	日	
27	月	東海連区教諭師研修会(～28日まで)
28	火	
29	水	東海連区同推協代表者会議 14:00-(於:岐阜高山教務所)
30	木	慶讃常任委員会 13:30-
31	金	

【教務所の事務休暇(休止)についてのお知らせ】

下記期間を年末年始の事務休暇とさせていただきます。

なお、1月6日(月)より通常業務を行います。

① 年末年始休暇
2024年12月30日(月)
～2025年1月3日(金)

② 三重教務所員研修
2025年1月8日(水)～9日(木)

緊急連絡先 桑名別院
TEL 0594-22-0652

同封書類

- ① ご坊さんだより
- ② 声明講習会チラシ
- ③ 児童教化連盟研修チラシ

1月以降(4ヵ月)の行事予定は、ホームページで公開していますのでご確認ください。

QRコードはこちら➡

